

郷土の文学史略年表



西暦	年号	記事
1905	明治38	石川啄木「あこがれ」発刊
1910	明治43	石川啄木「一握の砂」発刊
1912	大正1	石川啄木「悲しき玩具」発刊
1924	大正13	宮沢賢治「春と修羅」注文の多い料理店」発刊
1937	昭和12	西塔幸子「遺稿集」山峡」発刊
1939	昭和14	佐藤善一「龍の髭」で第10回芥川賞候補
1940	昭和15	森庄巳池「氷柱」で第12回芥川賞候補
1941	昭和16	巽聖歌「童話集」春の神さま」で第2回児童文化賞受賞
1942	昭和17	文芸誌「若手文学」創刊(昭和19年「若手文芸」と改題)
1943	昭和18	森庄巳池「蛾と世船」山嵐」で第18回直木賞受賞
1944	昭和19	川村公人「益裁記」で第20回芥川賞候補
1949	昭和24	佐藤善一「とりつばさ」で第20回直木賞候補
1950	昭和25	鈴木彦次郎座長で第1回盛岡文士劇上演
1951	昭和26	池山廣「日本の牙」で第22回芥川賞候補
1955	昭和30	高村光太郎「詩集」典型」で第2回読売文学賞受賞
1958	昭和33	原圭一郎「原敬日記」で第5回毎日出版文化賞受賞
1960	昭和35	第一次「北の文学」創刊(監修者は井伏鱒二、丹羽文雄、尾崎士郎、川端康成、鈴木彦次郎)
1962	昭和37	大牟羅良「ものいわぬ農民」で第6回日本エッセイスト・クラブ賞と第12回毎日出版文化賞受賞
1963	昭和38	賞と第12回毎日出版文化賞受賞
1964	昭和39	野村胡堂「銭形平次」で第6回菊池寛賞受賞
1967	昭和42	渡辺喜恵子「馬淵川」で第41回直木賞受賞
1968	昭和43	大正十三道「槍」で第14回講談倶楽部賞受賞
1969	昭和44	高橋喜平「雪国動物記」で第8回日本エッセイスト・クラブ賞受賞
1971	昭和46	三浦哲郎「忍ぶ川」で第44回芥川賞受賞
1975	昭和50	荒木田家寿、兄・金田一京介との共著「アイヌ童話集」で第16回毎日出版文化賞受賞
1976	昭和51	須知徳平「ミルナの座敷」で第3回講談社児童文学新人賞受賞
1977	昭和52	佐藤得二「女のいくさ」で第49回直木賞受賞
1978	昭和53	須知徳平「春来る鬼」で第1回吉川英治賞受賞
1980	昭和55	長尾宇迦「山風記」で第2回小説現代新人賞受賞
1981	昭和56	村上海夫「詩集」動物哀歌」で第8回土井晩翠賞と第18回H氏賞受賞
1982	昭和57	三浦浩樹「月の道化者」で第4回太宰治賞受賞
1983	昭和58	内海隆一郎「雪洞にて」で第28回文学界新人賞受賞
1985	昭和60	内海隆一郎「蟹の町」で第62回芥川賞候補
1986	昭和61	小林美代子「髪の花」で第14回群像新人文学賞受賞
1987	昭和62	及川和男「深き流れとなりて」で第7回多喜二・百谷子賞受賞
1988	昭和63	榎山英二夫「ニューヨークのサムライ」で第46回オール讀物新人賞受賞、ならびに第73回直木賞候補
1990	昭和65	三好京三「子育てごっこ」で第76回直木賞受賞
1991	昭和66	柏葉幸子「霧のむこうのふしぎな町」で第9回日本児童文学者協会新人賞受賞
1992	昭和67	第9回日本児童文学者協会新人賞受賞
1993	昭和68	榎山英二夫「マンハッタンのバラード」で第77回直木賞候補
1994	昭和69	太田愛人「羊飼いの食卓」で第28回日本エッセイスト・クラブ賞受賞
1995	昭和70	第二次「北の文学」創刊(編集委員は三浦哲郎、三好京三、須知徳平、太田敏穂)
1996	昭和71	林芳輝「シヨパンの告発」で第27回江戸川乱歩賞候補
1997	昭和72	中津文彦「黄金流砂」で第28回江戸川乱歩賞受賞
1998	昭和73	大西民子「風水」で第16回沼空賞受賞
1999	昭和74	舟越保武「巨岩と花びら」志賀かつ子「祖母、わたしの明治」で第31回日本エッセイスト・クラブ賞受賞
2000	昭和75	高橋克彦「写楽殺人事件」で第29回江戸川乱歩賞受賞
2001	昭和76	中津文彦「七人の共犯者」で第12回角川小説賞受賞
2002	昭和77	常盤新平「遠いアメリカ」で第96回直木賞受賞
2003	昭和78	高橋克彦「総門谷」で第7回吉川英治文学新人賞受賞
2004	昭和79	菅原康「津波」で第5回潮賞受賞
2005	昭和80	長尾宇迦「幽霊記」小説・佐々木善善」で第98回直木賞候補
2006	昭和81	高橋克彦「北斎殺人事件」で第40回日本推理作家協会賞受賞
2007	昭和82	佐藤鬼房「半跏坐」で第5回詩歌文学館賞受賞
2008	昭和83	澤口たまみ「虫のつばやき聞こえたよ」で第38回日本エッセイスト・クラブ賞受賞
2009	昭和84	第38回日本エッセイスト・クラブ賞受賞
2010	昭和85	高橋克彦「緋い記憶」で第106回直木賞受賞
2011	昭和86	大西民子「風の曼陀羅」で第7回詩歌文学館賞受賞
2012	昭和87	茂市久美子「おちびおちびとていけ」で第3回ひろくけ童話賞受賞
2013	昭和88	佐藤鬼房「瀬頭」で第27回蛇笏賞受賞
2014	昭和89	小野寺悦子「これこれおひさま」で第42回産経児童出版文化賞推薦作受賞

西暦	年号	記事
1996	平成8	斎藤純「ル・シタン」で第47回日本推理作家協会賞短編部門受賞
1997	平成9	佐藤重有子「ボディ・レンタル」で第33回文藝優秀作受賞
1998	平成10	建倉圭介「クラッカー」で第17回横溝正史賞佳作受賞
1999	平成11	柏葉幸子「ミフル・ファミリー」で第45回産経児童出版文化賞受賞
2000	平成12	沢木冬吾「愛こそすべて、と思か者は言った」で第3回新潮ミステリー倶楽部賞高見浩特別賞受賞
2001	平成13	光瀬龍、SF作家クラブより第20回SF大賞特別賞を贈られる
2002	平成14	平谷美樹「エリ・エリ」で第1回小松左京賞受賞
2003	平成15	高橋克彦「火怨」で第34回吉川英治文学賞受賞
2004	平成16	北山猛邦「フロック城」殺人事件」で第24回メフィスト賞受賞
2005	平成17	河崎愛美「あなたへ」で第6回小学館文庫小説賞受賞
2006	平成18	木村紅美「風化する女」で第102回文学界新人賞受賞
2007	平成19	石野晶「石野文香」パークチルドレン」で第8回小学館文庫小説賞受賞
2008	平成20	大村友貴美「首挽村の殺人」で第27回横溝正史ミステリ大賞受賞
2009	平成21	小原啄葉「平心」で第22回詩歌文学館賞受賞
2010	平成22	柏葉幸子「牡丹さんの不思議な毎日」で第54回産経児童出版文化賞受賞
2011	平成23	瀬川深一「リユーバはうたう」で第23回太宰治賞受賞
2012	平成24	木村紅美「月食の日」で第139回芥川賞候補
2013	平成25	石野晶「月のさなぎ」で第22回日本ファンタジーノベル大賞優秀賞受賞
2014	平成26	第22回日本ファンタジーノベル大賞優秀賞受賞
2015	平成27	柏葉幸子「つづきの図書館」で第59回小学館児童出版文化賞受賞
2016	平成28	柏崎駿二「百たびの雪」で第26回詩歌文学館賞受賞
2017	平成29	勝山海百合「さざなみの国」で第23回日本ファンタジーノベル大賞受賞
2018	平成30	高橋克彦「第15回日本ミステリー文学大賞受賞
2019	平成31	高橋克彦「検事の本懐」で第15回大藪春彦賞受賞
2020	令和2	彩藤アザミ「サナキの森」で第1回新潮ミステリー大賞受賞
2021	令和3	平谷美樹「風の王国」シリーズで第3回歴史時代作家クラブ賞受賞
2022	令和4	シリウス賞受賞
2023	令和5	若竹千佐子「おらおらでひとりいぐも」で第54回文藝賞、第158回芥川賞受賞
2024	令和6	木村紅美「雪子さんの足音」で第158回芥川賞候補
2025	令和7	門井慶喜「銀河鉄道の父」で第158回直木賞受賞
		南海遊「傭兵と小説家」で第24回星海社FICCTIONS新人賞受賞
		村上秀之「はんぶくするもの」で第55回文藝賞受賞
		福士俊哉「黒いピラミッド」で第25回日本ホラー小説大賞受賞
		道又力「文学の國いわて」で第31回地方出版文化功労賞特別賞受賞
		綿世景「遊川夕妃の実験手記(エクスペリメントノーツ)彼女が孔雀の箱に落ちたわけ」で第25回星海社FICCTIONS新人賞受賞
		五十嵐律人「法廷遊戯」で第62回メフィスト賞受賞
		馳星周「少年と大」で第163回直木賞受賞
		伊吹有喜「雲を紡ぐ」で第163回直木賞候補
		くどうれいん「氷柱の声」で第165回芥川賞候補
		柚月裕子「ミカエルの鼓動」で第166回直木賞候補
		木村紅美「あなたに安全な」で第32回Bunkamuraドゥムゴ文学賞受賞
		小砂川チト「家庭用安心坑夫」で第65回群像新人文学賞受賞、第167回芥川賞候補
		佐藤ゆき乃「ピボウ六」で第3回京都文学賞受賞
		若竹千佐子「おらおらでひとりいぐも」ドイツ語版でリベラトール賞受賞
		佐藤厚志「荒地の家族」で第168回芥川賞受賞
		桜井真城「雪渡の黒つぐみ」で第18回小説現代長編新人賞受賞
		小砂川チト「猿の戴冠式」で第170回芥川賞候補
		大平しおり「大江戸はん屋事始」で第13回日本歴史時代作家協会賞・文庫書き下ろし新人賞候補
		協会賞・文庫書き下ろし新人賞候補
		柚月裕子「逃亡者は北へ向かう」で第173回直木賞候補
		阿部暁子「カフネ」で第22回本屋大賞受賞
		木村紅美「熊はどこにいるの」で第61回谷崎潤一郎賞受賞

